



# 一本松まちづくりひろば

13

発行：一本松まちづくり協議会 発行責任者 杉山 邦彦

横浜も震度5強の揺れに見舞われた昨年3月11日の東日本大震災から1年が過ぎました。両自治会内では大きな被害は見られませんでした。一本松まちづくり協議会では発災時に備え、今年度に引き続き24年度もわが町に適した『まちの防災マップ』を作り、防災、減災を皆様に提案していきます。今号では、今年度実施した先進事例の見学会と『マップ作り』の途中経過を紹介させていただきます。



## 想像を超えた『震度7』…体験しました！防災館

平成24年2月14日(火) 東京都墨田区にある東京消防庁・本所防災館の見学に行ってきました。ガイドの方の先導で、様々な自然現象を体験しました。体験とはいえ、想像を超えた状況に驚き、考えさせられ、改めて町内の状況を再確認させられました。

### 地震体験コーナー

震度7の揺れを体験。テーブルの脚にしがみつくのが精一杯。筆筒も倒れます。まずは身を守り、次に火の始末、脱出口の確保。過去の地震の揺れ方を体験しました。



### ドア体験コーナー

地下室が浸水し水位が上がるとドアには想像以上の圧力がかかり、水位20cmでも女性には過酷、水位40cmでは男性でも大苦戦です。



### 暴風雨体験コーナー



風速30mの暴風雨を体験しました。首にタオルを巻き雨合羽の袖口をしっかり締め、長靴を履いたら準備完了。ガラス張りの部屋へ移動。正面に風が吹き出す窓があり、3個のノズルがこちらをねらっています。風が吹き出すと正面のノズルから強烈な雨が襲いかかりました。先頭の人は遮るもの(人)もなく情け容赦無い暴風雨で呼吸困難になりました。実際のこんな時は外へ出てはいけません。

一本松まちづくり協議会  
平成24年度  
総会開催のお知らせ

日時：平成24年5月27日(日) 14時~16時  
会場：一本松小学校 図書室

総会で皆様のご意見を伺いし、「わが町ならではの防災マップづくり」を目指していきます。

# 防災の備え

先例に学ぶ

鶴見区岸谷地区…防災スピーカー



谷状の地区の中心にスピーカーは設置されている。

平成23年11月7日(月)に、平成24年度、一本松まちづくり協議会で設備施工を検討している、防災用緊急無線連絡用の拡声器の見学に、設備の先駆地区である岸谷地区に行きました。地域の中心である公園に設置されており、朝、昼、夕のチャイム、防災防災に利用され、大変良い設備でした。



## 磯子区滝頭・磯子地区：防災まちづくり



狭い路地が賑わう「兵衛マーケット」



拡視、隅切のされた交差点

1月28日(土)に、中区本郷町3丁目の事例見学の後、滝頭・磯子地区まちづくり協議会の皆様のご厚意により視察の案内を頂き、その後意見交換会を実施させていただきました。お忙しい中を、滝頭・磯子協議会から、会長さん始め多くの役員さん、関係する行政の方、コンサルタントの方には、いろいろと大変な準備と当日の地区内の案内をして頂き、ご厚意に感謝しております。

一本松まちづくり協議会からは、役員7名、行政4名、コンサルタント2名計13名の方々に出席頂きました。密集した商店地区を抱え、火災被害を経験した当協議会は、地域まちづくりプランに、防災に関する計画が綿密に組み込まれ、地道ではあるが地域の協力を得て、着実に成果を上げています。

1月28日(土)の1月度臨時役員会は、防災マップ作成時の事例見学に住みよいまち本郷町3丁目地区協議会の皆様のご厚意により案内していただき、その後の意見交換会を実施させていただきました。

お忙しい中を、本郷町3丁目地区協議会から、会長さん始め多くの役員さん、関係する行政の方、コンサルタントの方には、いろいろと大変な準備と当日の地区内の案内をして頂き、ご厚意に感謝しております。

一本松まちづくり協議会からは、役員7名、行政4名、コンサルタント2名計13名の方々に出席頂きました。

一本松まちづくり協議会の課題の一つである、「防災マップ」作成の具体的な先行事例として、おおいに役立つ事と、方向性の確認が出来た、見学会でした。



地区内の急な坂道と階段

中区本郷町3丁目地区…住みよいまち



災害時の利用が期待される地区内の井戸

非 公 開

### <作成中の防災マップ>

災害発生の際に、避難場所や避難経路を確認するための防災地図です。平成24年度内完成に向け、調査を進めています。